

よみとり

9 「みなとのチビチャーナ」

ごんかいのおはなし

リョウくん おとうさんは、ちいさな ヨットをつくりました。

「さあ、できたぞ。これから、めいめいしきをしよう。」
おとうさんが、リョウくんにいいました。

「めいめいしきって?」
「なまえをつける、おいわいさ。なまえは、チビチャーナでいいんだね?」

おとうさんが、ねんを おしました。
「もちろん、チビチャーナ! パパががいこくでみた、くるまも、そうだったんだよね。」
「そうそう。チビチャーナってのは、うみの むこうの キューバのこどもたちが つくって、いたくるまよ。おもちゃだけど、ほんものの トラックよりもはやく、さかすかけおいて、いたよ。」



おとうさんが、ねんを おしました。...

がう
にち

うえの ぶんしょうを よんで、もんだいに こたえましょう。

1 めいめいしきとは、なんですか。

なまえをつける、
おいわい。

2 チビチャーナは、もともとは なんのなまえだったのですか。() に ○ をかきましょう。

() リョウくんが がいこくでみた くるまの なまえ。

(○) キューバの こどもたちがつくった くるまの なまえ。

() おもちゃだけど、はやくすすむ ヨットの なまえ。

3 リョウくんは、ヨットの なまえをどうして チビチャーナにしたのでしょ。あなたが かんがえたことを おうちの ひとはなしましょう。

はなまるシール

出典 * 山田孝典「文芸春秋」の「チビチャーナ」

はげましスタンプ

今回の学習のねらい

- ・ 物語に描かれた場面を想像する。
- ・ 描写から事柄の由来を読み取る。

支援のポイント

1 会話の流れをつかみましよう。

リョウくんが「めいめいしきって?」と聞いているので、直後のおとうさんの言葉に答えがあると推測できれば解
答できます。問題文にないことを答えている場合は、自分なりに考えられたことを認めたくえで、「おとうさんがリョウくんに教えてあげたことを書いてね。」などと、問題文から答えを見つけるよう教えてあげてください。

2 会話の要点がつかめず、答えに迷っているようなら、「リョウくんは『パパががいこくでみたくるまも...』と書いているね。おとうさんは、何と答えたかな。」と、問題文後半の会話を一つ一つ確認していきましよう。そのあとで再び設問に取り組んでもらえは、要約された選択肢を正しく見つけられるでしよう。

3 「チビチャーナ」と名づけたリョウくんの心情を想像してみることをねらいとしています。取り組みにくいようでしたら、おうちのかたの考えた答えをお話しいただく取り組みにアレンジしてもかまいません。

ほめ方のポイント

1 「めいめいしき」という言葉の意味にあたることをとらえる問題なので、単なる「おいわい」では不十分です。正しく答えられたら読み取るべき箇所を正確に把握できているといえます。「おとうさんがリョウくんに教えたことをちゃんとわかって答えられたね。」などとほめてあげてください。

2 傍線部以降の比較的長い文章を読んだから選択肢の内容を吟味しなければならぬので、まちがえやすい問題です。正解できたお子さまは、文章の要点を読み取る力を備えているといえますから、大いにほめてあげましよう。

ただ、今回まちがえてしまったとしても、設問への取り組みを重ねるうちに読解力は身についていきます。あわてることなく、まずは文章を正しくとらえられるよう、支援してあげてください。上で述べたようなやり方で、ていねいに説明してあげましよう。

3 読んだお話についてあれこれ想像するのは楽しいものです。ここでは「ヨットに合うかわい名前だから。」「おとうさんが大好きだから。」「車みたいに見える進んでほしいから。」「手作りだから。」「など、さまざまな答えが予想されますが、お子さまがそのように考えた理由もよく聞いてあげてください。